

2024年1月30日

各位

会社名 株式会社土木管理総合試験所
代表者名 代表取締役社長 下平雄二
(コード番号 6171 スタANDARD)
(TEL 03-5846-8385)

篠ノ井駅西口産業用地の土地購入及び利用計画につきまして

株式会社土木管理総合試験所（本社：長野県、代表取締役社長 下平雄二）は長野市から公募がありました長野市篠ノ井駅西口の産業用地分譲につきまして、応募企画書を提出し、立地業者として選定されましたのでお知らせいたします。

1. 土地の概要・利用の目的

- ・所在：長野県長野市篠ノ井布施高田字一ノ坪1365-11
- ・面積：3,379.66 m²
- ・土地の利用目的：本社ビルの建設

2. 本社ビルの概要

- ・地上6階建（予定）
- ・総床面積：2,900 m²（予定）
- ・用途：長野本社 管理部門及び環境研究部門が利用
- ・1階に近隣住民、駅利用者が利用できる商店等を誘致予定
- ・駅に隣接する土地に緑地帯（緑のオープンスペース）

3. スケジュール（予定）

- ・2024年2月：土地売買契約に関する協定書の締結
- ・2025年1月：土地の引渡し、本契約
- ・2025年初頭：本社ビル建設着工
- ・2027～2028年：竣工・操業

4. 今後の業績見通し

今期につきましては、本件に関する費用負担等がありませんので、業績に対する影響はございません。

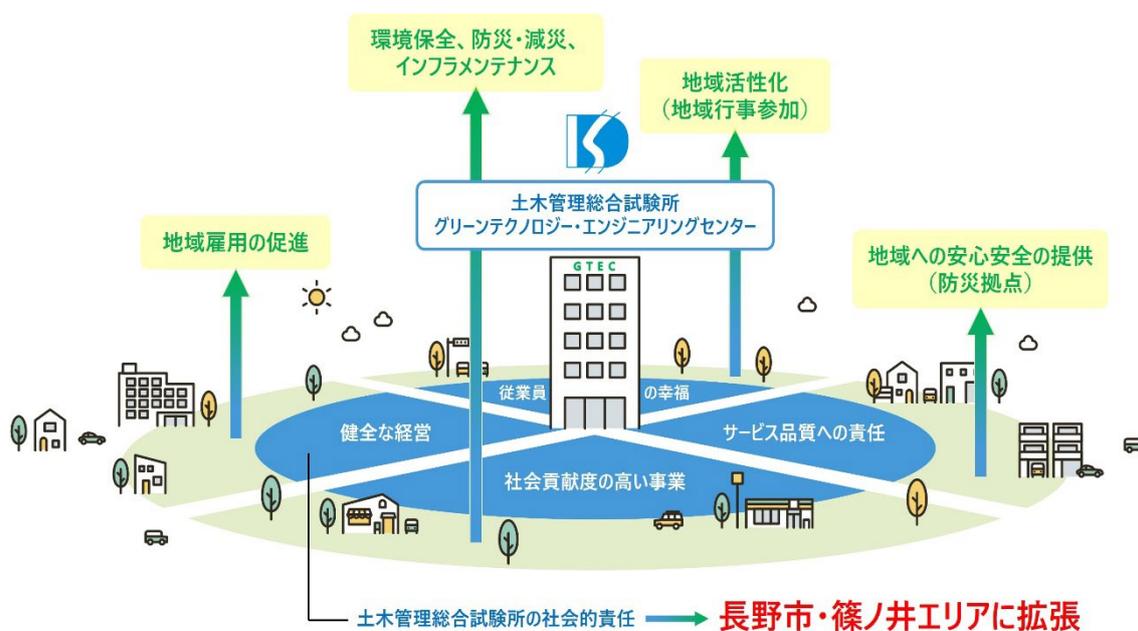
「まちと未来を創造する企業」

土木管理総合試験所の新しいシンボルを長野市篠ノ井駅西口に建設いたします。

新本社名を「グリーンテクノロジー・エンジニアリングセンター (Green Technology Engineering Center)」とし、本社機能と環境研究開発部門を移管し、環境技術の研究開発・教育を推進してまいります。

また、当社はサステナブルな経営を基本とし、持続可能な未来を創造するための活動を続け、CSR（社会的責任）と地域貢献を促進する、有機的なプラットフォームを提供いたします。

・土木管理総合試験所が創造する地域貢献のイメージ





▲ロータリー側から見たイメージ



▲緑島良から見たイメージ